

標十五句

松岡隆子選

降り足りて朝のひかりの薔薇滴	壁虎来て一緒にラジオ深夜便	郭公の鳴くこの町に墓買はむ	朴の花ひかりこぼさぬやうに揺れ	梅干すや変りゆく世に疎きまま	ジェラシーをととふるならばアマリリス	新茶汲む母より生きて母想ひ	消しゴムで消せさうな雲夏至近し	太宰忌の夜雨の炬燵あつうせよ	涼しき灯かさなり合うてさみしき灯	白髪を正して夫の夏帽子	野暮用の半日片白草白し	六月の蔓の本気を引いてみる	雨霽れて六月青く始まれり	締切り日あればの気力朴咲いて
菅原永子	梶浦道成	刈屋ひで子	醍醐喜美枝	大津朗	志立佐知子	中島紀子	中嶋孝子	川上昌子	佐藤郭子	松原ふみ子	染谷晴子	平沢千恵子	中谷信子	渡辺あつ子